

令和元年度 市民活動応援補助金 活動発表資料

【スタートアップコース】 え～ほん絵の本ひろば ここやねん

活動事業名 おとなも子どもも みんなで楽しめる絵の本ひろばの普及

活動内容

① 団体紹介

絵の本を持ち寄って、本の楽しみ方を伝え合う場を持つ、「絵の本ひろば」を開催し、普及しています。絵の本ひろばは、年齢関係なく、障害がある人もない人も、誰もが楽しんで交流できる場です。絵本だけでなく、写真本、料理本、小さい本、大きい本など、誰もが夢中になって楽しめる内容のものを選書して、表紙が見えるように並べています。参加者が主体的に本と出会い楽しめます。誰かと一緒に見たり読んでもらったり、読んであげたり、ひとりで見ても良いのです。自主開催のほか、要請があった場所に出向いて、絵の本ひろばを開催しています。

- ・長岡京市久貝 みんなのお家 ひなたぼっこ 2019/8/19 2020/1/20
- ・長岡京市中央公民館主催男女参画共同講座 2019/11/6

② 採択事業の課題意識・対象者・目標など

「絵の本あれこれ研究家 加藤啓子さん」は、関西を中心に、人と本が楽しく出会える『絵の本ひろば』を提唱し、学校、図書館、障害者施設等で実践、その理念に多くの共感が寄せられています。長岡京市でも、『絵の本ひろば』を知ってほしいと思い、今回の事業を申請しました。

③ 実際に事業を行ってどうだったか、補助金をどう活用したか、成果や今後の見通しなど

『絵の本ひろば』を、知ってもらい、老若男女が混じり合って、一緒に笑い合っただけで、人と本が出会える機会が増えたら良いなと思います。それぞれが選んだ本を、指示や禁止をされことなく楽しむ。楽しみ方は、みんなちがって、みんな良い。笑い合いながら、楽しいドキドキを感じ、本って、楽しいな。人と関わるのって楽しいなと思える居心地の良い場所をひろげていきたいと考えています。



※3月に開催予定だった加藤啓子氏ゲストのイベントは中止となりました。